

〔卒業後の状況調査〕

1 中学校卒業生

- (1) 平成27年3月の中学校卒業生数は55,334人（男子28,493人、女子 26,841人）で、前年より313人（0.6%）減少している。
- ①「高等学校等進学者」は54,577人（男子 28,027人、女子 26,550人）で、前年より268人（0.5%）減少している。
- ②「専修学校（高等課程）進学者」は103人（男子 51人、女子 52人）で、前年より23人（18.3%）減少している。
- ③「専修学校（一般課程）等入学者」は64人（男子 39人、女子 25人）となっている。
- ④「公共職業能力開発施設等入学者」は20人（男子 20人、女子 0人）となっている。
- ⑤「就職者（進学者は含まない）」は162人（男子 135人、女子 27人）で、前年より12人（8.0%）増加している。
- ⑥「左記以外の者」は398人（男子 215人、女子 183人）で、前年より31人（7.2%）減少している。
- ⑦「不詳・死亡の者」は10人（男子 6人、女子 4人）であった。

図11 中学校卒業生数及び進学率の推移

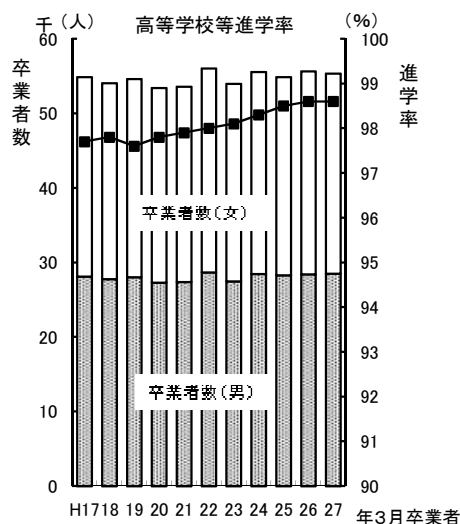


表11 中学校の進路別卒業生数

区 分	卒業者数	高等学校等		専修学校	専修学校	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	左記以 外の者	不詳・ 死亡の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	高等学校等		
		進学者	うち通信制	(高等課程)	(一般課程)						進学率	通信制課 程を除く	就職率
		A	課程を除く	進学者 B	等入学者C								
平成17年	54,863	53,604	53,235	108	80	48	319	698	6	21	97.7	97.0	0.6
18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4
23年	53,963	52,959	52,354	142	92	29	158	581	2	8	98.1	97.0	0.3
24年	55,569	54,606	53,995	115	99	28	187	532	2	10	98.3	97.2	0.4
25年	54,860	54,029	53,478	131	70	28	141	460	1	4	98.5	97.5	0.3
26年	55,647	54,845	54,283	126	66	24	150	429	7	7	98.6	97.5	0.3
27年	55,334	54,577	53,943	103	64	20	162	398	10	5	98.6	97.5	0.3

- (2) 高等学校等進学者のうち、高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学者数は53,943人で前年より340人減少し、男子は27,714人で前年より82人増加し、女子は26,229人で前年より422人減少している。

高等学校等進学率（全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合）は98.6%となっている。このうち高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学率は97.5%で、前年と同率になっている。男子は97.3%で前年より0.1ポイント上昇し、女子は97.7%で前年より0.2ポイント低下している。

男女別の進学率は、昭和42年以降女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

- (3) 就職者総数（「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校（高等課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は167人（男子 139人、女子 28人）で、前年より10人増加している。
- ①就職率（全卒業者のうち就職者総数の占める比率）は0.3%で、前年と同率である。
- ②就職者総数を産業部門別にみると、最も多いのが第2次産業の87人（就職者総数の52.1%）で、次いで第3次産業の56人（同33.5%）となっている。
- ③就職者総数のうち県外（出身中学校が所在する県以外の県）へ就職した者は19人で、就職者総数の11.4%であり、前年より3.8ポイント上昇している。

2 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生

- (1) 平成27年3月の高等学校卒業生は49,065人（男子24,911人、女子24,154人）で、前年より1,512人（3.2%）増加している。卒業生の進路別内訳は、「大学等進学者」27,214人、「専修学校（専門課程）進学者」9,064人、「専修学校（一般課程）等入学者」3,000人、「公共職業能力開発施設等入学者」95人、「就職者」6,621人「一時的な仕事に就いた者」552人、「左記以外の者」2,517人「不詳・死亡の者」2人となっている。
- (2) 大学等進学者数は27,214人（男子 13,764人、女子13,450人）で、前年より1,549人（6.0%）増加している。
- 進学率（全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率）は55.5%（男子 55.3%、女子 55.7%）となっている。
- このうち、大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は55.4%で、前年より1.5ポイント上昇している。
- 男女別の進学率は、5年連続で女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

図12 高等学校卒業生数、進学率及び就職率の推移

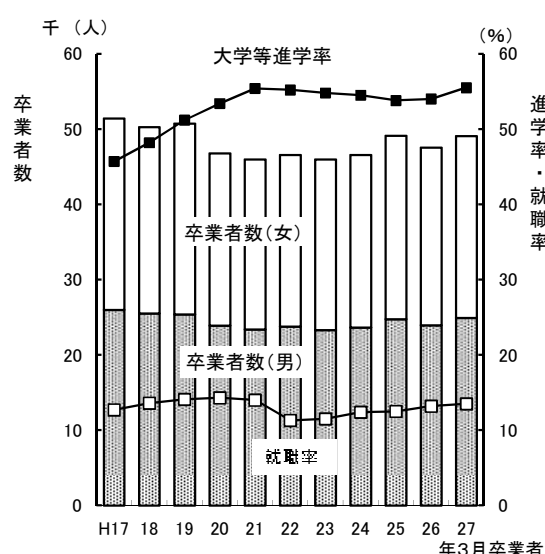


表12 高等学校の進路別卒業生数

区 分	卒業生数	大学等 進学者	うち通信教 育部を除く A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記 以外の 者	不詳・ 死亡の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	大学等 進学率 (%)	通信教育 部を除く	就職率 (%)
平成17年	51,418	23,480	23,448	10,451	5,995	169	6,522	1,735	3,056	10	23	45.7	45.6	12.7
18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,767	24,993	24,972	7,630	4,212	126	6,668	932	2,202	2	10	53.4	53.4	14.3
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	-	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3
23年	45,990	25,200	25,178	7,703	4,019	136	5,285	1,065	2,575	7	11	54.8	54.7	11.5
24年	46,565	25,359	25,337	8,347	3,434	132	5,741	916	2,627	9	11	54.5	54.4	12.4
25年	49,111	26,403	26,389	9,082	3,492	150	6,131	837	3,015	1	11	53.8	53.7	12.5
26年	47,553	25,665	25,649	9,038	2,994	110	6,258	885	2,598	5	4	54.0	53.9	13.2
27年	49,065	27,214	27,192	9,064	3,000	95	6,621	552	2,517	2	6	55.5	55.4	13.5

- (3) 専修学校（専門課程）進学者は9,064人（男子3,502人、女子5,562人）で、進学率は18.5%となり前年より0.5ポイント低下している。
- (4) 就職者総数（「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校（専門課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は6,627人で、前年より365人（5.8%）増加している。
- ① 就職率は13.5%で、前年より0.3ポイント上昇している。
 - ② 就職者総数を産業別にみると、製造業が1,539人（就職者総数の23.2%）で最も多く、次いで卸売・小売業903人（同13.6%）、医療・福祉が587人（同8.9%）等となっている。
男女別にみると、男子は、製造業が1,144人（男子就職者総数の30.1%）が最も多く、女子では、卸売・小売業が618人（女子就職者数の21.8%）と最も多くなっている。
 - ③ 就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が1,619人（就職者総数の24.4%）と最も多く、次いでサービス職業従事者1,440人（同21.7%）等となっている。
男女別にみると、男子は、生産工程従事者が1,307人（男子就職者総数の34.4%）女子では、サービス職業従事者が973人（女子就職者数の34.4%）と最も多くなっている。
 - ④ 就職者総数のうち、県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は、1,354人（前年1,143人）で就職者総数の20.4%であり、前年より2.1ポイント上昇している。

図13 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

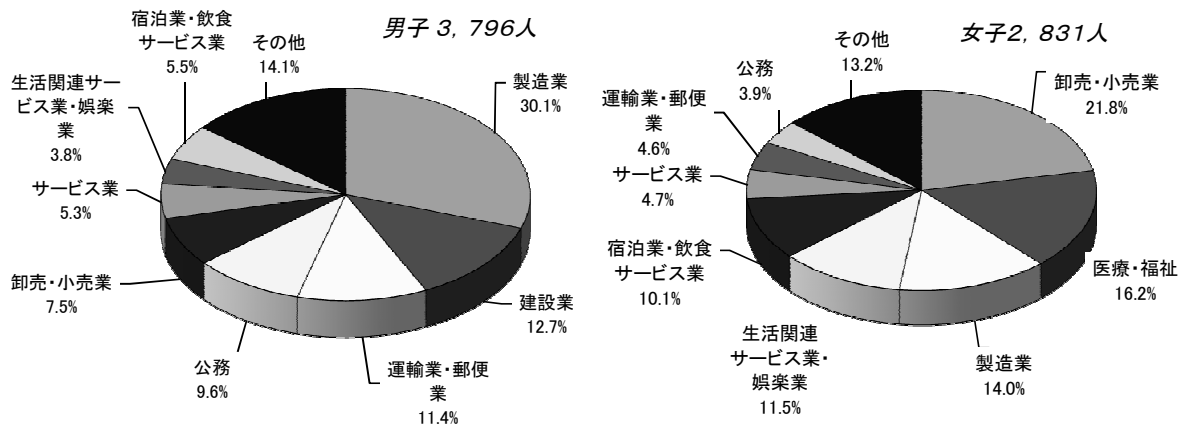
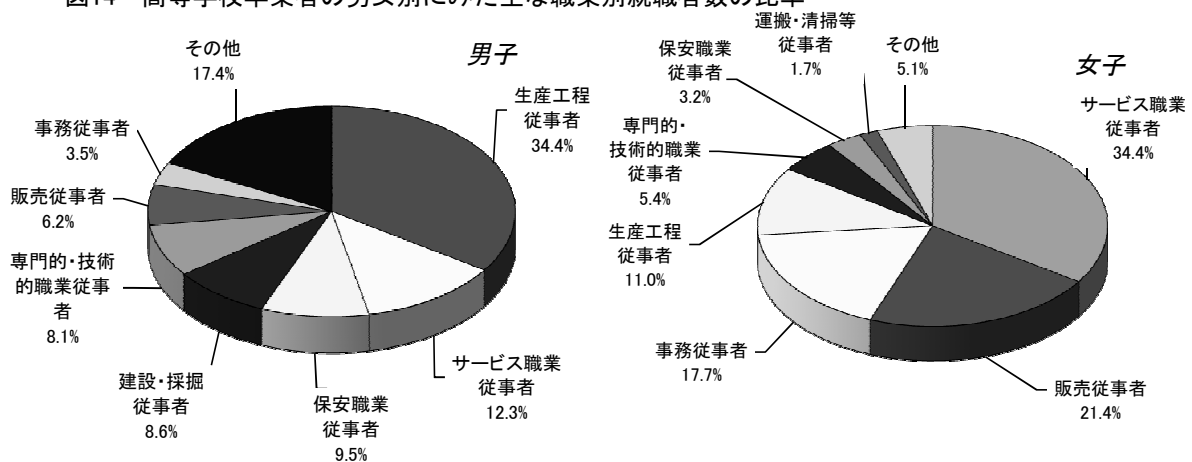


図14 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校（通信制課程）卒業者

平成26年度間の高等学校（通信制課程）の卒業者数は1,506人（男子796人，女子710人）で前年度間より157人減少している。

卒業者の進路別内訳は，「大学等進学者」266人（卒業者に占める比率17.7%），「専修学校（専門課程）進学者」357人（同23.7%），「専修学校（一般課程）等入学者」25人（同1.7%），「公共職業能力開発施設等入学者」7人（同0.5%），「就職者」422人（同28.0%），「左記以外の者」429人（同28.5%）となっている。

4 特別支援学校（中学部・高等部）の卒業者

(1) 平成27年3月の各中学部の卒業者は406人で，前年に比べ26人減少している。

卒業者のうち高等学校等進学者は，400人（卒業者に占める比率98.5%）となっている。

(2) 平成27年3月の各高等部の卒業者は977人で，昨年より79人増加している。

①卒業者のうち大学等進学者数は，31人（卒業者に占める比率3.2%）となっている。

②卒業者のうち就職者数は，372人（卒業者に占める比率38.1%）となっている。

〔不 就 学 学 齡 児 童 生 徒 調 査〕

1 就学免除者

就学免除者数は学齡児童（6歳～11歳）6人，学齡生徒（12歳～14歳）0人となっている。

2 就学猶予者

就学猶予者は学齡児童3人，学齡生徒3人となっている。

3 1年以上居住不明者

1年以上居住不明者は学齡児童1人，学齡生徒1人となっている。

4 学齡児童生徒死亡者

平成26年度間に死亡した学齡児童は10人，学齡生徒は13人となっている。

〔学 校 施 設 調 査〕

1 学校土地面積

私立学校の土地面積は5,540,872㎡（設置者所有4,804,502㎡，借用 736,370㎡）であった。
公立学校（幼保連携型認定こども園，専修学校）の土地面積は450,454㎡（設置者所有441,930㎡，借用 8,524㎡）であった。

2 学校建物面積

私立学校の建物面積は1,914,370㎡（設置者所有 1,892,318㎡，借用22,052㎡）であった。
公立学校（幼保連携型認定こども園，専修学校）の建物面積は91,270㎡（設置者所有91,270㎡）であった。

注）調査対象は私立の各学校（幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校）及び公立の幼保連携型認定こども園と専修学校である。